

GlyTouCan(糖鎖構造リポジトリ)の利用者アンケート調査 USER SURVEY ON GlyTouCan (the international glycan structure repository)

| 大項目 | 目的 | 質問No | 回答対象 | 必須 | 質問 |
|-----|-------|------|---|----|--|
| I | 認知度確認 | Q1 | ALL | ○ | 「GlyTouCan」(糖鎖構造リポジトリ)をご存知でしたか。 【必ず回答】 A 知っていた B 初めて知った |
| | | Q2 | 1.A | ○ | GlyTouCanをどこで知りましたか?(いくつでも選択可) 【必ず回答】(複数選択) GlyTouCanの白書(Glycobiology(2017), https://doi.org/10.1093/glycob/cwx066) 検索エンジン(Google、Yahoo、Bing等) GlyTouCanを利用した研究論文・学会発表等 GlyTouCanについての学会ポスター発表・ブース出展等 雑誌(実験医学等)の記事 授業・講習会での紹介・説明 知人からの紹介 NBDC関連サービス(Integbioデータベースカタログ、統合TVなど) NBDC関連サービス以外のデータベース紹介サービス・ブログ等 その他(具体的にお書きください)[text] 不明・忘れた |
| II | 利用度確認 | Q3 | 1.A | ○ | GlyTouCanを利用していますか。 【必ず回答】 A 利用している B 利用したことはない C 以前利用していたが、現在は利用していない D 現在利用していないが、将来的に利用する可能性がある |
| | | Q4 | 1.B | ○ | 今回初めて知ったと回答した方に伺います。 「これまでに、遺伝子やタンパク質は、リポジトリとしてDDBJ、GenBankやPDBが標準的に利用され、新しい塩基配列やタンパク質立体構造を論文に報告する前に必ずこれらに登録し、アクセッション番号を得ることが必要となっています。しかし、糖鎖構造についてはアクセッション番号を振るシステムがこれまで存在しませんでした。GlyTouCanとは、このギャップを埋めるために構築されました。」 今後GlyTouCanを利用することはありますか。 【必ず回答】 A ある B ない C 分からない |
| | | Q5 | 4C | ○ | GlyTouCanのどのような情報があれば利用に向けて検討しやすくなりますか?(いくつでも選択可) 【必ず回答】(複数選択) A 基本的な操作方法 B 収録データに関する情報(収録範囲・方法・更新頻度等) C 目的・位置づけの提示 D 類似・関連するサービスとの比較 E 活用例の紹介 F その他 [text] G 特になし |
| | | Q6 | 4C | ○ | 上記についてどのような媒体・手段での情報提供があるとよいですか?(いくつでも選択可) 【必ず回答】(複数選択) A 論文誌 B 専門誌(「実験医学」等) C 当該データベース内 D 学会への出展ブース・セミナー E その他 [text] F 特になし |
| | | Q7 | 3B/4B | ○ | 利用しない理由は何ですか。 【必ず回答】 研究分野、対象が違うため利用しない 研究分野、対象は合致するが、既に他の同様のデータベースを使っているため利用しない(データベース名をお書きください) 研究分野、対象は合致するが、自分で収集・保有しているデータで十分なため利用しない その他 [text] 理由はない・分からない |
| | | Q8 | 3.C | ○ | 利用しなくなった理由は何ですか。 【必ず回答】 研究分野、対象が変わったため利用しない 他の同様のデータベースを使っているため利用しない(データベース名をお書きください)[text] 自分で収集・保有しているデータで十分なため利用しない その他 [text] 理由はない・分からない |
| | | Q9 | 3A | ○ | GlyTouCanをどれくらい前から利用していますか?最も近いものを選んでください。 【必ず回答】 2-3ヶ月程度前から 半年前から 1年程度前から 1年以上前から |
| | | Q10 | 3A | ○ | GlyTouCanを普段どのくらいご利用いただいていますか?最も近いものを選んでください。 【必ず回答】 ほぼ毎日利用する 月に数回は利用する 年に数回は利用する 数年に一回は利用する |
| | | Q11 | 3A/4A/3D | ○ | あなたがGlyTouCanを利用する主な目的を教えてください。(いくつでも選択可) 【必ず回答】(複数選択) 研究対象を調査する 実験・解析手法を設計する 自身が別途取得したデータと比較し、研究・調査結果を考察する 収録データを入手し、研究目的で再解析する データ構造や機能を調査し、二次的サービスを構築する 自身が別途取得したデータを登録する その他 [text] |
| | | Q12 | 3A | ○ | 上記について、可能であれば具体的な利用例をお教えてください。(もし論文発表やブログ等での紹介等をされていればそのURLも記載ください。) 記入式 [text] |
| Q13 | 3A | ○ | GlyTouCanをどのような方法で利用していますか?(いくつでも選択可) 【必ず回答】 Webサイトから GlyTouCan REST API | | |

| | | | |
|-----|-------|---|--|
| | | | SPARQL endpoint その他[text] 分からない |
| Q14 | 3A | ○ | GlyTouCanを利用する上で便利に感じている点を教えてください。(いくつでも選択可) 【必ず回答】(複数選択) [全般] 欲しい情報が見つかる 情報が網羅されている 情報が正確・信頼できる 同種のデータベースが他にない 関連するDB・データを合わせて参照できる データの収録範囲・方針が明確である 無料で利用できる 利用許諾条件が明確である その他(具体的にお書きください)[text] 特になし [機能面] 検索結果の表示が早い 検索インターフェースが使いやすい、分かりやすい 収録データを解析するための機能・ツール等がある 更新情報(頻度、日時、範囲)が明確である 使い方の説明が分かりやすい・豊富である |
| Q15 | 3A | ○ | GlyTouCanを利用する上で不満に感じている点を教えてください。(いくつでも選択可) 【必ず回答】(複数選択) [全般] 欲しい情報が見つからない 情報が網羅されていない 情報が不正確・信頼できない 他のサービスの方が便利 関連するDB・データを合わせて参照できない データの収録範囲・方針が明確でない その他(具体的にお書きください)[text] 特になし [機能面] 検索結果の表示が遅い 検索インターフェースが使いにくい、分かりにくい 収録データを解析するための機能・ツール等が少ない(ない) 更新情報(頻度、日時、範囲)が分かりにくい 使い方の説明が分かりにくい・少ない |
| Q16 | 3A | ○ | GlyTouCanに実装されたいと思う機能を以下から選んでください。(いくつでも選択可) 【必ず回答】(複数選択) A 収録するデータの種類の追加 B DB間のリンク C 検索履歴の保存 D 検索条件の追加 E 新着収録データのメールお知らせ機能の実装 F 収録データの一括ダウンロードページの公開 G 収録データのダウンロード履歴の保存 H APIの公開 I データ・メタデータ構造についての詳細な説明の掲載 J 使い方の詳しい説明の掲載 K その他(具体的にお書きください)[text] L 特になし |
| Q17 | 16 A | ○ | 先の設問で収録するデータの種類の追加を選択した方におうかがいします。 収録するデータの種類の追加について具体的に記載してください。 記入式[text] |
| Q18 | 16 B | ○ | 先の設問でDB間のリンクと回答した方におうかがいします。 DB間のリンクについて具体的に記載してください。 記入式[text] |
| Q19 | 3A/3C | ○ | GlyTouCan に対する総合的な満足度を教えてください。 【必ず回答】 満足 やや満足 普通 やや不満 不満 |
| Q20 | ALL | | GlyTouCanについて、ご意見、ご要望、ご提案などございましたらご自由にお書きください。 記入式[text] |
| Q21 | ALL | ○ | あなたの職業を教えてください。 【必ず回答】 学生(学部生) 学生(院生) 研究者(公的研究機関・大学・高等等を含む) 研究者(民間企業) その他(具体的にお書きください)[text] 回答しない |
| Q22 | ALL | ○ | 現業における役割を選んでください。 【必ず回答】 実験従事者 データ解析 データベース・アプリケーション開発者 研究企画・立案・調査 その他(具体的にお書きください)[text] 回答しない |
| Q23 | ALL | ○ | 専門(専攻)分野を選んでください 【必ず回答】 情報学/計算科学 工学 数物系科学 化学 |

| | | | | | |
|-----|-------|-----|-----|---|---|
| III | 回答者属性 | | | | 生物学 農学 医歯薬学 その他(具体的にお書きください)[text] 回答しない |
| | | Q24 | ALL | ○ | 加入している学会を教えてください。(いくつでも選択可) 【必ず回答】 日本応用糖質科学会 日本糖鎖科学コンソーシアム 日本糖質学会 日本化学会 情報処理学会 日本分子生物学会 日本生化学会 日本薬学会 日本農芸化学会 セルロース学会 Society for Glycobiology The American Chemical Society International Carbohydrate Organization Biochemical Society Royal Society of Biology Royal Society of Chemistry その他(具体的にお書きください)[text] 回答しない |
| | | Q25 | ALL | ○ | 年齢を選んでください。 【必ず回答】 18歳未満 18～24歳 25～29歳 30歳代 40歳代 50歳代 60歳以上 回答しない |
| | | Q26 | ALL | | 本調査結果を踏まえ、より詳しくお話を伺うことにご協力頂けるようでしたら、以下の状況をお聞かせください。 お名前[text] 所属[text] メールアドレス[text] |

GlyTouCanの白書(ホワイトペーパー)が以下のサイトで公開されています。是非ご覧ください。
 GlyTouCan: an accessible glycan structure repository
<https://doi.org/10.1093/glycob/cwx066>